

愛媛県大洲警察署協議会会議録

(平成28年度第3回)

日時	平成29年2月1日(水曜日)午後1時30分～午後3時45分
出席者	<p>1 警察署協議会側 会長以下7人</p> <p>2 警察署側 署長以下11人</p>
議事概要	<p>1 会長挨拶</p> <p>本日は大変お忙しい中、警察署協議会にご出席いただき、誠にありがとうございます。平成28年度第3回協議会開催にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。</p> <p>昨年中、大洲警察署管内におきましては、幸いなことに大きな事件、大災害などなく、比較的平穏な年であったかと思えます。治安維持にあたり、大洲警察署の方々には住民を代表して厚く感謝申し上げます。特に大洲警察署が推進しております大洲警察署高齢者総合対策(OSP)に関しましては、交通事故及び犯罪の抑止などに大きな効果があったと認識しております。本年も引き続き、同対策を推進していく予定と聞いておりますので、署員の皆様の今後の更なる取り組みに期待します。</p> <p>本日は平成29年高齢者総合対策についての諮問事項も予定されており、委員の皆さまからの積極的な意見・提言を、警察署の運営に反映されることを希望しております。</p> <p>今年も地域住民の安全・安心の為、関係機関と連携・連絡を密にしながら、各種施策に取り組んで頂きますようお願い申し上げます、私の挨拶とさせていただきます。</p> <p>2 署長挨拶</p> <p>本日は、大変寒い中、またご多用中のところ警察署協議会に出席を頂きありがとうございます。今年もよろしく願いいたします。</p> <p>年頭の協議会ということで、通常の業務報告や業務計画に加え、当署が昨年から実施し、今年も推進しております、高齢者総合対策に関する警察活動のあり方について諮問をさせていただく予定でございます。後程、各課長から詳しい業務報告がありますので、私からは、特に印象に残っている点をお話しさせていただきます。</p> <p>交通関係については、昨年、当署管内の交通事故の発生件数及び、負傷者数ともに前年比で2割強減少しております。死亡事故も3件発生しましたが、前年対比-2件となっております。この3つの数字は、すべて過去最少の件数に抑えることができっております。また、伊予署を含む南予方面6警察署の中で、交通死亡事故の前年対比がマイナスに転じたのは大洲署のみでありました。</p>

犯罪関係では、昨年当署管内では、凶悪犯罪は発生していません。また、治安のバロメーターと言われる刑法犯の認知件数は、前年比で約2割減少しており、この数字も過去最少の件数に抑えることができております。このように、数字的に見た治安水準としては、昨年は過去最良の一年であったと言えます。これは、高齢者総合対策を含む、地域課の活動重点を「レッド走行と検問」と位置づけ、交通課と合同の総合検問や街頭活動を強化したこと、さらには、挙署一体で関係機関、団体と金融機関やコンビニ等の立寄り警戒を実施し、犯罪の「抑止と検挙」の両輪の施策を推進した成果だと考えております。

なお、嬉しいニュースとしましては、昨年11月に開催された県下柔道・剣道大会において、当署は団体B組で剣道が優勝、柔道が準優勝とアベック表彰を受けております。また、先月行われた県内の警察署長会議の席上で、当署は同規模所の中で年間総合業務成績優秀の表彰を受けました。部門別でも総・警務部、生安部、交通部で優秀賞を受賞しております。当署が総合業務成績優秀を頂くのは7年ぶりのことであります。本件受賞に関しましては、協議会をはじめ、関係機関・団体の皆様方のご尽力の賜物と感謝しております。

本年も、安全・安心な地域社会の実現に向け、委員の皆様方のご意見を反映させた警察活動を推進する所存でありますので、活発なご意見をお願いしますとともに、皆様方のご健勝、ご多幸を祈念し私の挨拶とさせていただきます。本日も、どうぞよろしく願いいたします。

3 業務結果報告（平成28年9月～12月）

4 業務推進計画（平成29年1月～4月）

5 大洲署シニアプロジェクト（OSP）進捗状況について

意見	回答
<p>○ 高齢者による交通事故については、全事故の約半数にあたるとのこと。最近、高齢者のブレーキとアクセルの踏み間違いによる事故が社会的によく取り上げられていますが、当署管内でもこれらが原因の事故は発生しているのでしょうか。</p>	<p>○ 当署管内では、昨年9月に踏み間違いにより歩行者2人を撥ねる事故が発生しております。被害者の方</p>

<p>○ 免許証を自主返納される年齢層を教えてください。</p> <p>○ 高齢者サロンに参加した際、同乗者を乗せて運転してきた80代後半の女性の運転技術を目の当たりにし、返納の必要性を強く感じました。しかし、免許証を返納するには家族の後押し、生活のサポートが必要です。返納について、家族や地域住民はどのような取組みをしていけばよいでしょう。</p> <p>○ 高齢者サロンについて、運営員の確保が難しく、高齢者が集まる場が少なくなってきたという話を聞きますが、地域</p>	<p>は全治3か月。加害者である高齢者は、免許証を保有していました。</p> <p>運転されない方には自主返納を呼び掛け、このような事故が起こらないよう努めていきたいと考えております。</p> <p>○ 70～70代半ばの方が多く感じます。年齢が上がるとともに、「自分は大丈夫だ」と運転に自信を持つ方が増えていく傾向にあるほか、生活に支障をきたすため返納のためらい、返納年齢の高齢化も進んでいます。</p> <p>○ 本年3月の法改正により、認知症のおそれがある方に臨時適性検査を実施し、それによって免許を取り消すことができるようになります。しかし、あくまで自主的な返納が主となりますので、家族や近隣の方のお声掛けがとても大切です。返納者だけでなく、家族の負担も軽減できるよう、返納特典の拡充に取り組んでまいります。</p>
---	--

で協力しながら存続していけたらと思います。

免許証の返納特典について、町営バスの割引だけでなく、デマンドバスの割引が適用されれば、返納の後押しになるのではないのでしょうか。警察から行政に対し呼び掛けをしていただきたいです。

また、サロンで広報をする際に、デマンドバスの乗車割引を希望する意見がでていないか教えてください。事故を起こしてしまう前に、自らの意思で返納できるよう更なる取組みに期待します。

○ デマンドバスについては、企業とタイアップし、特典を拡充、返納者が利用しやすいよう対策を進めているところです。フジ内子店では、サービスカウンターで運転経歴証明書を提示し申請していただくと、初回11枚綴りの無料チケットを受け取れ、その他1,000円分の買い物につき150円の乗車割引が受けれるなど特典が充実しています。内子町だけでなく、大洲市内においても進めていく予定となっております。

高齢者サロンについては、免許証を返納された方が多くいらっしゃいます。今後もいただいた様々な意見や要望を警察活動に反映させ、返納後も安心・安全に暮らせる社会を実現していきたいと思います。

6 諮問及び答申

諮問	答申
「平成29年大洲警察署高齢者総合対策」について	<p>昨年から推進しております高齢者対策の更なる成果を期待します。</p> <p>また、本年は愛媛国体の開催が予定されておりますが、高齢者対策の推進を中心に各種警察活動の強化を望みます。</p>

7 質疑応答等

質疑	回答
<p>外国では、車のエンジンをかけると自動的にライトが点灯するように義務付けられている国もあります。国が交通事故防止対策の一つとして行っているものであり、実際に事故が半減するなど効果を上げています。夕暮れ時やトンネル内で無灯火の車両も散見され、危険を感じる場合があります。昼夜問わず、常時ライトを点灯することで事故の防止に繋がるのではないのでしょうか。</p>	<p>常時点灯を推奨していた期間もありましたが、効果検証の後、現在は日暮れが早まる秋口から、夕暮れ時の早めのライト点灯・前照灯のこまめな切り替えを強く勧めています。</p> <p>常時点灯については、ご意見を主管課と検討し、広報活動に役立てていきたいと思っております。</p>
<p>高齢ドライバーによる交通事故で、任意保険に加入者していない、また加入していても年齢などの限定特約に該当しない加害者がいることで、被害者へ十分な補償が支払われないことがあります。交通安全教室や講習の場で、任意保険加入促進の声掛けをお願いします。</p>	<p>高額賠償が発生している現状を踏まえ、自転車の保険加入についてもお話しています。今後は、自身の運転車両における保険や保障、特約の内容の確認についての指導を各種講習時に盛り込んでいきます。</p>
<p>大洲市田口の県営住宅地付近にある農地で、ビニールハウスを切り裂かれる事案が発生し、それを受けてハウスの所有者が防犯カメラを設置しました。昨日、中学生の犯行であることが判明しましたが、この付近の農地では以前からバケツなどの物が壊される、ゴミが捨て置かれることが多く</p>	<p>承知しました。現在、レッド走行を実施していますが、被害があった付近については、更に重点的な警戒活動を行います。</p> <p>学校から連絡は入っていませんが、確認し適切に処理したいと思います。</p>

議事概要	<p>農地の所有者や付近住民はとても困っています。薄暗い人通りが少ない時間帯に行われているようです。パトロール強化をお願いします。</p>	
	<p>大洲市若宮地区の河川敷で、夜中にバイクが騒音を立てながら走行しています。パトロールの強化をお願いします。</p>	<p>承知しました。パトロールの強化に加え、通報を受けた際は現場臨場し、違法車両の積極的な検挙に努めます。</p>
	<p>免許証の自主返納者の多くが70代半ばの方と聞き、驚きました。生活圏が広い山間部では、70代で返納すると生活の足がなくなりとても不便です。自主返納促進事業（バスの利用特典など）も、山間部に住む者は恩恵を受けることが難しく、警察と行政、企業が一体となった施策の必要性を感じました。</p>	<p>平成28年4月からデマンドバスの路線が拡充され、山間部に住む方が利用できるよう対策が採られています。今後も行政、各企業と連携を図りながら各種施策に取り組んでいきます。</p>
	<p>通学路安全点検については、前回の協議会后、看板を設置していただきました。地域住民を代表し早期対応に感謝します。また、先日警察観閲式に出席した際、制服警察官の訓練姿勢に感動しました。愛媛国体では、日々の訓練の成果を十分に発揮してほしいと思います。</p>	
	<p>最近、夜間の街頭補導活動で少年の蛸集や深夜徘徊を見かけなくなりました。スマートフォンの普及により、子どもたちが家で過ごすことが多くなったためではないかと思います。今後、補導活動が必要か疑問です。少年犯罪について、管内ではどのような事案が多く発生しているのか教えてください。</p>	<p>少年犯罪の多くは、万引きや自転車盗となっています。</p> <p>スマートフォンやゲームの普及で、友人宅が溜まり場となり深夜徘徊は少なくなっていますが、少年犯罪の未然防止には「地域の目」も非常に重要になります。今後も少年補導活動にご協力をお願いします。</p>
	<p>先日、内子交番長がカーブミラーや交通看板を清掃しているところを、通行中に見かけました。このような地道な活動が交通事故の抑止、さらには治安維持に欠かせないものであると思います。</p>	

議事概要	<p>8 その他</p> <p>(1) 会議終了後、大洲署高齢者総合対策の取組みを紹介した報道番組（ケーブルネットワーク西瀬戸提供）を委員が視聴。</p> <p>(2) 次回協議会日程調整 平成29年度第1回大洲警察署協議会は平成29年5月24日（水）に決定。</p>
------	--